

消防学校だより

令和4年10月号

発行年月日 令和4年10月31日
発行 宮崎県消防学校

宮崎市職員防火訓練研修

10月11日(火)から10月14日(金)の4日間(2日間×2回)で、今年度宮崎市に採用された職員の防火研修を実施しました。

研修では、規律訓練や初期消火訓練(消火器・屋内消火栓取り扱い)、避難訓練(高所、暗中)及び心肺蘇生法などを行い、有事の際には防災要員として活動できるように訓練しました。

1回目



2回目



延岡市職員防火訓練研修

10月17日(月)、18日(火)の2日間で、今年度延岡市に採用された職員に規律訓練や初期消火訓練(消火器、屋内消火栓)、避難訓練(暗中、狭隘空間)及び心肺蘇生法などを実施しました。

訓練には、今年9月30日に初任科を卒業した消防吏員も参加し、同期の絆を深めました。

今年の研修も、新型コロナウイルス感染症の影響で本校寮での宿泊は出来ず、延岡市からの通学となりましたが、疲れを感じさせることなく真摯に研修に取り組みました。



救急科 入校

10月19日(水)、県内消防局・消防本部及び鹿児島市消防局から32名が入校しました。

これから約2か月間、解剖学など救急医療に関する専門的な知識と、救急活動の原則、救急隊員の責務について理解し、住民の付託に応えられる救急隊員を目指します。

社会環境の変化と共に救急業務を取り巻く環境も刻々と変化していきます。それらを的確に捉え、消防機関として適切な救急業務を実施することは、地域住民が最も期待するところです。

救急業務に関する知識、技術とともに救急活動に係る基本的な「言動」「態度・印象」「身だしなみ」について再度確認し、地域住民の期待に応えられるよう救急科32名全員で頑張りましょう。



消防団員基礎教育（普通科）1次

10月20日(木)、21日(金)の2日間で消防団員基礎教育（普通科）1次の教育訓練を実施しました。

訓練では、心肺蘇生法や患者搬送法、初期消火訓練及び小型消防ポンプを使用した放水訓練を実施しました。これからの消防団には女性の力が不可欠となります。地域防災の要としての自覚を持ち各地域での活躍を期待します。



消防団員基礎教育（普通科）2次

10月22日(土)、23日(日)の2日間で、消防団員基礎教育（普通科）2次を実施しました。

ホース延長や、吸水原理を含むポンプ取り扱いなど機関運用に関する基礎的な訓練や、心肺蘇生法及び搬送法など消防団活動のために必要な訓練を行いました。

消防団を取り巻く環境も変化し、その変化に順応していかなければならない部分もありますが、消防精神、消防一家としての仲間意識は変えてはならないと思います。

これからも継続して地域防災の要として活動できるように日々、技術の向上に励んでください。



11月の主な行事

- | | | |
|-------------|-------|-------------|
| ○冬期移動消防学校 | 西都支部 | 11月 2日 (水) |
| ○冬期移動消防学校 | 西臼杵支部 | 11月 4日 (金) |
| ○冬期移動消防学校 | 南那珂支部 | 11月 13日 (日) |
| ○冬期移動消防学校 | 延岡支部 | 11月 13日 (日) |
| ○冬期移動消防学校 | 東諸支部 | 11月 19日 (土) |
| ○冬期移動消防学校 | 宮崎支部 | 11月 20日 (日) |
| ○オフロードバイク研修 | | 11月 25日 (金) |

宮崎県消防学校

担 当:伊豆元 優一(いずもと ゆういち)

電 話:0985-56-0555 FAX:0985-56-1475

E-mail:shobou-s@pref.miyazaki.lg.jp